

9月のびぎや

120年の伝統を未来へ

今年で120周年を迎えた
早来小学校は2日、同窓生で
2年後の平昌冬季五輪への
出場を目指す中村駿佑選手、
奨太選手、隼人選手を招いた
記念集会を開催。

児童からの質問に対する答
えやトレーニング方法などの
伝授など、夢を持って努力し
続ける先輩の姿に大感激の児
童たちでした。



サックルで敬老会

5日、ケアハウスサックル
で敬老会が開催され、にぎり寿
司やケーキで入所者の長寿を
祝いました。同施設最高齢の
小泉愛子さんは、ケーキセレ
モニーで「まだまだ長生きし
ますよ。年をとるばかりなの
に、感謝をいただいております。
とうございませう」とあいさつ。
笑顔がこぼれる楽しい時間を
過ごしました。



役場の仕事を学ぶ

苫小牧総合経済高校2年生
の渡辺ひなのさんと山崎遥奈
さんによるインターンシップ
が7日から9日にかけて行わ
れました。期間中は、公共施
設の見学や役場職員から業務
の説明を受け、最終日は、は
やきた子ども園で保育士を体
験し、戸惑いながらも上手に
子どもたちと交流。

今回の体験で「色々な業務
があるということを知ること
ができて良かった」と話して
くれました。



力強い取り組みに歓声

8日、早来神社主催の子ども
相撲大会が行われ、幼児か
ら小学6年生までの男女97名
が参加。

あいにくの雨に見舞われま
したが、参加した子どもたち
は、なんのその。体格差も跳
ね退けた激しい取り組みを繰
り広げ、会場は歓喜に包まれ
ました。

小学6年生の部で優勝した
竹葉龍馬君は「楽しかった。
優勝できて嬉しい」と喜びの
声を聞かせてくれました。



3種目で金メダル

今年で94歳となった編田久
乃さん（早来大町）が、8月
に行われた北海道マスターズ
陸上競技選手権大会に出場。
90歳から94歳の部の60メー
トル走、砲丸投げ、円盤投げの
3種目全てで金メダルを獲得
しました。

9日、瀧町長への報告のた
め役場を訪れた編田さんの気
持ちは既に次の大会に向けて
いるようで、「練習をして来
年の大会にも出場したい」と
力強く語ってくれました。

